

# 特集 平成23年度予算 一体的な地域発展を目指して

財政課財政係 ☎0824-73-1129

平成23年度の一般会計予算総額は、325億1,427万円。昨年に引き続き増額となり、実質合併後最大の予算規模となりました。

昨年7月の豪雨被害にかかる災害復旧事業費12億円の計上をはじめ、少子化対策、地域医療の確保など「安心社会の実現」に向けた事業展開や、農業自立振興・観光振興・定住促進などの「重点戦略プロジェクト」の

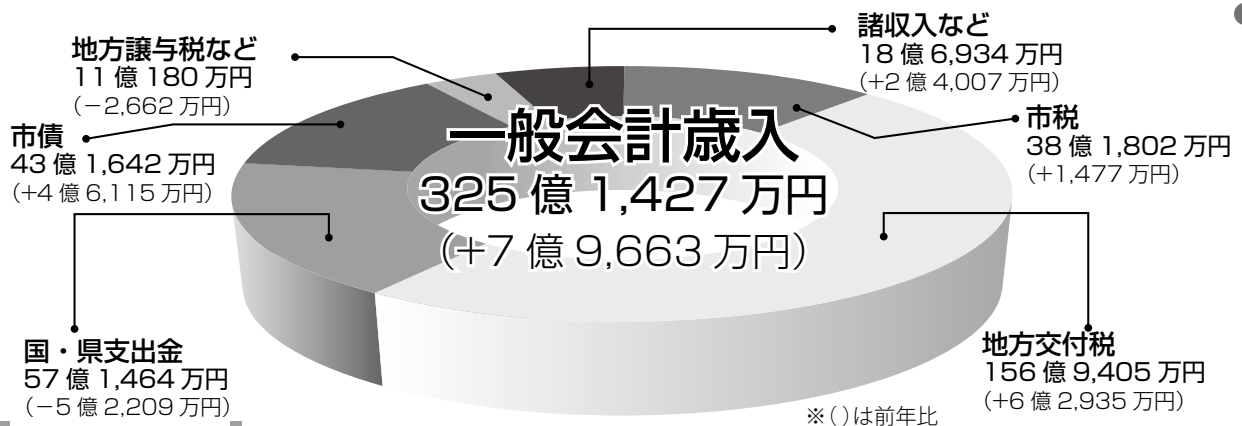
推進、また保育所・学校の整備、高野観光交流ターミナル（道の駅）の整備など、「庄原市長期総合計画」に基づく各種事業を計画的に実施します。

暮らしと福祉を守ることを第一に考え、夢と希望を持って暮らしを実現し、庄原市に住んで良かったと思ってもらえる取り組みを進めていきます。

## 平成23年度 全会計予算規模

|      |                                     |                    |
|------|-------------------------------------|--------------------|
| 一般会計 | 福祉、教育、道路整備などを進める基本的会計               | 325億1,427万円(2.5%増) |
| 特別会計 | 特定事業を進める14会計<br>(国民健康保険、介護保険、下水道など) | 133億7,694万円(3.8%増) |
| 企業会計 | 市が経営する上水道、西城市民病院の2会計                | 25億3,178万円(7.5%増)  |
| 総額   |                                     | 484億2,298万円(2.3%増) |

※金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。



## 歳入

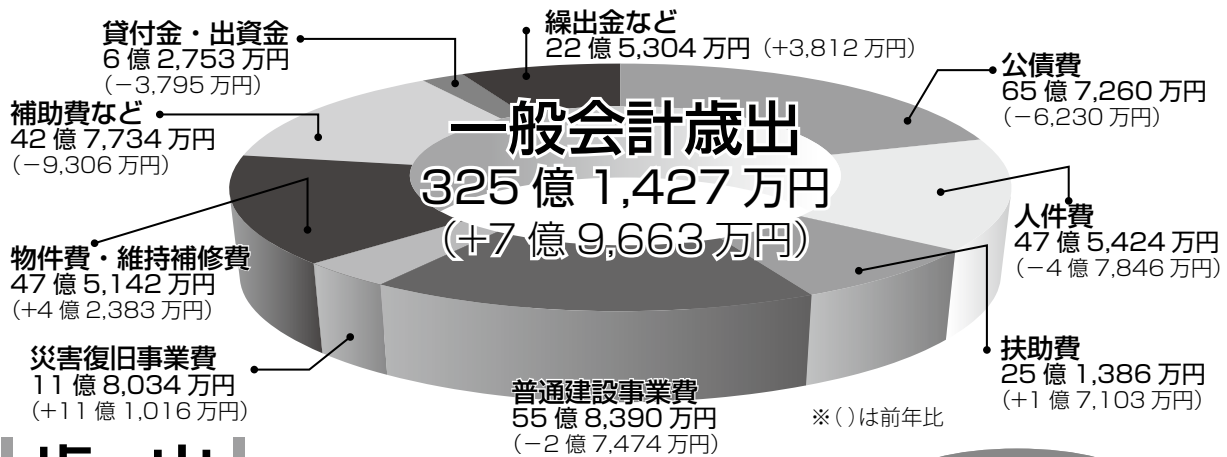
自主財源の根幹となる市税は、個人市民税が伸び悩む中、法人市民税で好転の兆しが見られ、増額を見込んでいます。

地方交付税は、国の交付税総額の伸びにあわせ、前年比4.2%増を見込んでいます。

国・県支出金は、テレビ難視聴解消事業、携帯電話エリア整備事業の終了などによる国県補助金の減により大幅な減額となります。

### 用語説明

- 地方交付税  
所得税、法人税、消費税などの国税収入の一部を国が自治体へ交付します。
- 市債  
公共施設整備のための借入金です。主にハード事業のためです。
- 諸収入など  
保育料、市営住宅使用料、貸付金の返済、貯金にあたる基金からの繰入金など。



## 歳出

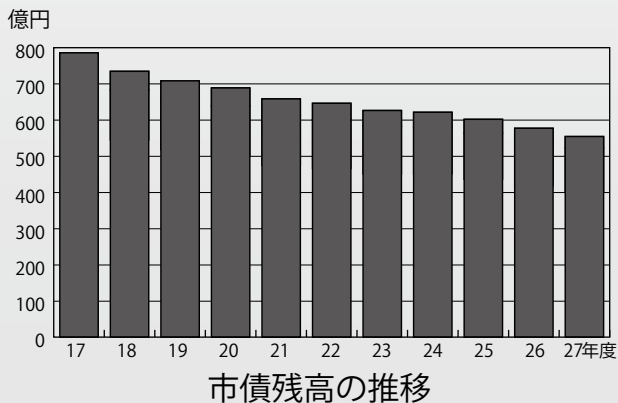
公債費は公債費負担適正化計画に基づき減少しています。  
 人件費は退職者が減少したため退職手当組合への負担金が大きく減少しました。  
 扶助費は障害福祉、生活保護、子ども手当が増額となっています。  
 物件費は総領保育所の指定管理や、西城・口和の給食調理業務の委託が開始されたことなどにより増額となっています。

### 用語説明

- 扶助費  
生活保護、子ども手当や高齢者・乳幼児の医療費
- 普通建設事業費  
道路、学校、各種公共施設の建設費
- 物件費  
委託料、消耗品費、通信運搬費 など
- 補助費  
各種団体への補助金、負担金

## 気になる市債

公債費負担適正化計画に基づく市債残高は、計画通りに減少しています。  
 下の図は、全会計の年度末での残高を示しています。平成22年度以降は見込です。



本年度、市債を発行して行う事業で主なものは、

- ・庄原中学校改築(9億 2,970万円)
- ・高野観光交流ターミナル整備(3億 1,290万円)
- ・庄原赤十字病院建設補助(2億円)
- ・庄原保育所移転(1億 990万円)
- ・とうじょう自治総合センター整備(2,660万円)

などがあります。(金額は市債発行額)  
 このほかにも、市道や農道の整備、災害復旧も市債を発行して事業を行っています。

**Q** なぜ借金(市債の発行)をして事業をするのですか？

**A** 借り入れを行う対象は、主に道路や学校、各種公共施設などの建設事業です。これらの公共施設は長期にわたって使用するため、建設した年の市民が一度に大きな負担をしたのでは公平ではありません。そのため、借り入れをして将来にわたって各世代が返済(負担)をしていくことで公平性を保っています。

**Q** 借金をもっと減らせないのですか？

**A** 特定の年に一度に多額の借金を返済することは可能ですが、その分返済に必要なお金が大きくなり、その年は他の事業へ使うお金が少なくなります。そうすると、年によってできる事業がばらばらになり、市民生活が不安定になります。またお金は金融機関と年数や利率を決めて借りているため、市の都合で返済をすると、場合によっては補償金を支払わないと一括返済が認められないこともあります。

# 重点施策

長期総合計画に基づき、地域の特色を活かしたまちづくりを進めます

## 重点戦略プロジェクト

### 農業自立振興プロジェクト

1億796万円

- ◆新規就農者への支援
  - ◆農業後継者育成
  - ◆営農指導力強化事業
  - ◆かんたん就農塾事業
  - ◆食農教育モデル事業
  - ◆地産地消推進事業
  - ◆農業自立支援プログラム実践事業
  - ◆がんばる農業支援事業補助金
  - ◆ふるさと雇用再生特別基金事業
  - ◆繁殖用和牛共同飼育推進事業
  - ◆土づくりによる地域ブランド化事業
- など、「農業による定住社会の復活」を目指し、農家所得の向上と地域農業の底上げを図る。

### 木質バイオマス活用プロジェクト

769万円

- ◆ペレットストーブ購入補助
  - ◆ペレットボイラー購入補助
  - ◆ペレット製造施設管理運営事業
- など、新産業創出や林業振興、さらには地域資源循環型社会の構築と里山再生を目指す。

### まっとうよ!庄原定住プロジェクト

4,390万円

- ◆新婚世帯家賃支援補助金
- ◆ふるさと応援団「エール庄原」の充実

- ◆起業支援補助金など定住希望者の経済基盤づくり
  - ◆定住のための空家活用改修事業補助金
  - ◆高速バス活用による定住対策補助金
  - ◆男女の出会いサポート実行委員会負担金
  - ◆定住促進事業実績交付金など自治振興区と連携したUターンの推進
- など、人口流出を防止する支援策や、田舎暮らしの魅力をもPRし長期的な効果を担う交流事業を実施し、定住を促進。

### 感動!観光振興プロジェクト

6,429万円

- ◆庄原市観光振興公社設立準備
  - ◆観光による地域再生(庄原さとやま博、地域イベントなど)
  - ◆庄原まちなか花会議負担金
  - ◆ガーデニングコンテスト補助金
  - ◆三次・庄原観光ネットワーク連携イベント
  - ◆さとやまバスツアー100
  - ◆庄原焼きB1グランプリチャレンジ補助金
  - ◆漫画家 瀬尾公治コミック「君のいるまち」DVD広告
  - ◆観光パンフ「ようこそ庄原」英語版&中国語版作成
  - ◆韓国ドラマ「Sign」ロケ地マップ作成
- など、観光資源や施設のさらなる魅力づくりと、市民が主役の「儲かる観光」の仕組みづくりを行い、観光消費額の拡大を図る。

### 男女共同参画の推進【拡充】

485万円

男女共同参画プランに基づき、各種団体役員や市の審議会委員への女性の参画を促進するとともに、男女共同参画に対する市民の理解と意識改革を図る。

### クラスターのまち実現プロジェクト【拡充】

1,044万円

7地域の個性や特性を活かしたクラスターのまちづくりの実現に向けた事業の展開を図る。



高野観光ターミナル(道の駅)完成イメージ図

さとやまの資源の活用で 地域が輝くまち／産業・交流

中山間地域等直接支払制度【継続】

6億1,649万円

耕作放棄地の発生を防止し、農地の多面的な機能を確保することで、農業生産の維持を図りつつ農地・里山の荒廃を防止し、併せて集落共同活動などを育成。

庄原市森づくり事業【継続】

1億5,330万円

「ひろしまの森づくり県民税」を財源とし、里山林等を水源かん養、土砂災害防止など「公益的機能を発揮する森林」として再生するとともに、地域の森林・里山林が地域住民の生活に密着した環境林となるよう整備。



乳用牛振興対策【継続】

1,966万円

養鶏、米に続く、農業産出額を誇る酪農について、集落営農を牽引していく地域営農の担い手・中核として、また、堆肥供給を通しての耕畜連携の柱として、経営維持・拡大を支援。

有害鳥獣防除事業【新規・拡充】

1億6,276万円

イノシシを中心とした有害鳥獣に対して、国の交付金を活用し、集落全体を防護する防護柵を設置するなど、農業被害の縮減と農業生産意欲の向上を図る。

最寄買い店舗改装支援事業補助【新規】

150万円

買い物の場所や移動手段などの「生活インフラ」が弱体化している地域で、日常生活に必要な商品を提供している店舗に対し、既存店舗の改装に要する経費の一部を助成。

住宅リフォーム助成事業補助【継続】

1,000万円

市内建築事業者の受注確保および経済振興を図るため、市民が行う住宅リフォームに要する経費の一部を助成。

観光交流ターミナル整備【継続】

4億4,293万円

中国横断自動車道尾道松江線の開通に向け、高野観光交流ターミナル(道の駅)を整備。地域産業の振興や文化の交流を促進し、地域の活性化を図る。(平成20年度～平成24年度事業実施)

協働の力で 笑顔が輝くまち／自治・協働

自治振興区の活動促進補助と運営支援【継続】

2億8,833万円

49の自治振興区の運営・活動を支援するため交付金を交付。4月から新たに八銚(西城)、小奴可、田森、久代、新坂(東城)、上高、下高(高野)が自治振興センター化。

まちづくり基本条例制定【継続】

175万円

市民と行政との役割・責務について基本的事項を定める基本条例を制定し、住民参画によるまちづくりを推進。

とうじょう自治総合センター整備事業【新規】

4,468万円

東城地域の自治振興区活動や生涯学習活動などの拠点づくりと発表の場として充実を図る。(平成23年度～平成24年度事業実施)



とうじょう自治総合センター完成イメージ図

## 自然との共生で 暮らしが輝くまち／環境・基盤・定住

### 水防対策支援業務【新規】

252万円

市内の気象情報を24時間365日監視する中で降雨量を予測し、迅速かつ的確な水防体制・初動体制の確立を図る。

### LED 防犯灯設置補助【新規】

121万円

省エネルギーの推進と施設維持管理経費の軽減を図るため、防犯灯のLED化を進め、新規設置に対し経費の一部を助成。



LED灯

### テレビ難視聴解消補助【継続】

1億2,146万円

地上デジタルテレビ放送が受信できない地域に対し、受信ができるように共聴施設の改修または新設を行う共聴組合に整備費の一部を助成。

### 雇用促進住宅の取得・管理【新規】

2,787万円

庄原と東城で雇用促進住宅を2棟80戸ずつ計4棟160戸購入し、市民住宅として管理。

### ふるさと雇用再生事業【継続】

7,655万円 22人雇用

(広島県雇用創出基金事業)

- ◆ものづくり等チャレンジ
- ◆観光公社設立
- ◆特用林産資源活用
- ◆アンテナショップ新規部門開設
- ◆農産物生産・特産品開発推進

### 緊急雇用創出事業【継続】

1億69万円 46人雇用

(広島県緊急雇用対策基金事業)

- ◆マスターズフォトコンテスト実施
- ◆比和自然科学博物館標本整理
- ◆市道環境整備
- ◆ひろしまクロスカンントリー大会
- ◆郷土資料館収藏品整理
- ◆宮田武義記念館収藏品整理
- ◆広域観光ネットワークコーディネート
- ◆東城観光拠点施設管理運営
- ◆不法投棄監視パトロール
- ◆木材集荷システム運用
- ◆地上デジタル放送対策
- ◆行政情報データベース作成

## ふるさとを愛する心で 人が輝くまち／教育・文化

### 学校教育相談事業の充実【拡充】

931万円

不登校やいじめなどといった学校内外での児童や生徒、保護者からの相談や学校運営などに対し、さまざまな支援を実施。

### 庄原中学校改築事業【継続】

14億3,672万円

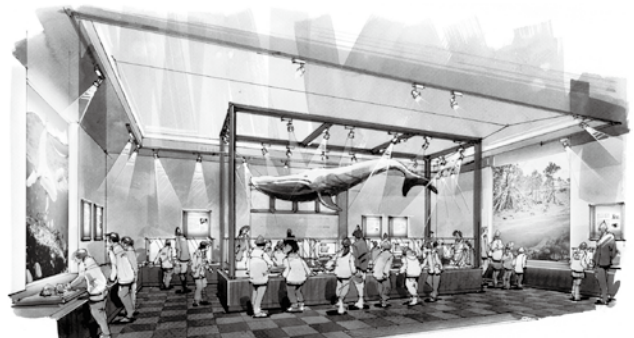
庄原中学校の校舎・屋体(武道場含む)を全面改築(建替)し、安全・安心な学校づくりを図る。

本年度は校舎棟・特別教室棟建築、寄宿舎解体ほか。

### 比和自然科学博物館地学分館整備【継続】

6,000万円

庄原地域で発見されたクジラ化石をはじめとする多くの化石や岩石・鉱物などを展示する施設を整備。



地学分館完成イメージ図

心と体の健康づくりで 命が輝くまち／保健・福祉・医療

出産祝い金【継続】

6,445万円

子どもの誕生を祝福するとともに、次代を担う子の健やかな育成と保護者の経済的負担の軽減を図る。

- ・第1子の誕生に20万円／1人
- ・第2子の誕生に20万円／1人
- ・第3子以降の誕生に35万円／1人



庄原保育所移転改築事業【継続】

1億996万円

平成22年度に着手した庄原保育所の移転改築事業において、本年度は実施設計、造成工事、ボーリング調査を実施。

(平成22年度～平成24年度事業実施)

高野保育所移転改築事業【新規】

4,959万円

高野中学校跡地に下高保育所と新市保育所を統合し、改築する。本年度は基本計画および実施設計、高野中学校校舎解体工事を実施。(平成23年度～平成24年度事業実施)

高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定【新規】

436万円

目標年(平成26年度)に向けて計画を策定(平成24年度～平成26年度)。介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で尊厳を保持し、その人らしい生活を送ることができるよう課題を明確に示すとともに、目標と施策を定める。

地域密着型介護サービス施設整備助成【継続】

3,540万円

第4期介護保険事業計画で承認された地域密着型介護サービス施設を整備する法人に対して、整備事業費の一部および開設に伴う体制整備に要する経費の一部を助成。

福祉ホーム運営補助【新規】

322万円

障害者自立支援法に規定する「福祉ホーム」を運営する社会福祉法人に、運営費の一部を補助。

母子保健事業の充実【拡充】

3,153万円

発達障害相談や不妊治療費助成など、安心して出産、子育てのできる環境を整備し、支援を充実させる。

医療従事者育成奨学金貸付事業【継続】

4,513万円

将来、医師・看護師・助産師および准看護師として市内の医療機関などに勤務しようとする方に対し、奨学金を貸し付ける。

庄原赤十字病院西棟増改築助成【新規】

2億72万円

建物の安全面の確保や診療機能面の強化などを図るため、本年度から大規模な増改築工事が行われる。この増改築工事に対し、建設補助および借入金の償還助成を行なう。



庄原赤十字病院